



# 危機に備えるための取り組み

リスクの未然防止と緊急事態への対応を図るべく、管理体制の強化を進めています。

## リスク管理体制

当社では、リスク管理・コンプライアンス等の強化を図るべく、各種経営リスクを有効に管理することを目的として、リスク管理委員会を設置しています。リスク管理委員会の構成は常勤役員を中心とした経営会議のメンバーと同一の構成となっています。

リスク管理委員会においては、当社における各種の経営リスクを抽出し、そのリスクの発生頻度、リスク顕在化時の影響度の

評価を行うとともに、優先順位をつけて対策を実施しています。これら抽出されたリスクについては、この委員会の分科会組織を設置し対策の検討および実施を行っています。

また、これらのリスクの顕在化前の検討・取り組みに加え、リスクが顕在化した緊急事態に対する対応等についても検討を行っています。

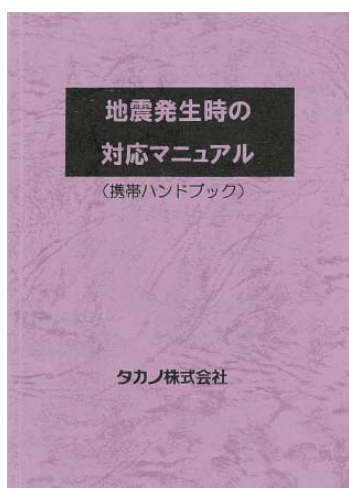
## 地震対策への取り組み

当社の主要事業所が所在する長野県南部は東海地震にかかる地震防災対策強化地域に指定されており、かねてより地震防災対策に取り組んでいましたが、このたび発生した東日本大震災における大規模な被害状況に鑑み、これを教訓として現在の地震防災対策の反省を行うとともに、リスク管理をより一層強化すべく、本年7月リスク管理委員会の分科会組織「地震対策検討分科会」を設置しています。

同分科会では、想定震度・想定被災範囲の見直し、緊急時対

策組織、緊急物資・備蓄品および各種規程・マニュアル等の見直しを実施するとともに、業務復旧に関する事業継続計画の策定等の検討を行い、平時の対策と緊急時の対策、短期的な対策と中期的な対策に分けて計画を策定・実施すべく、現在検討を進めています。

これらの対策によって、当社では大規模な災害においても被害を最小限にするための活動に地道に取り組んでまいります。



◀ 地震発生時の転倒等によりデータが損なわれることのないよう、サーバーを耐震ベルトで固定しています。



▶ 緊急備品倉庫内の様子。地震発生等の緊急時に備え、毛布や食料等を備蓄しています。